

三重県立国児学園 基本理念・方針

<基本理念>

愛情をもって子どもを受け入れ、安全な環境で安心して生活できるように努め、子ども自身の『成長しよう』とする気持ちを大切に、自立に向けた心と体の健やかな育ちを支援します。

<基本方針>

- 1 職員は、子どもが成功体験を積み重ね、自律する力を身につけながら自立に向けて成長できるよう、子どもとともに成長を認め合い、時には一緒に省みて、切磋琢磨しながら生活していきます。
- 2 職員は、子どもの年齢及び発達の程度に応じて、他者の権利を侵害しない限り、意見を尊重し、最善の利益を考慮して、心身ともに健やかに成長するよう支援します。
- 3 職員は、子どもの人権を尊重し、いかなる場合においても暴言、暴力、わいせつ行為、威圧的な言動や態度、無視などの拒絶的な対応、不公平なふるまい等、不適切な関わりは行いません。
- 4 職員は、子どもの支援にあたり、常に学び、自らの資質の向上に努めます。

<支援方法>

1 暮らしの支援

小舎夫婦制による集団生活を基盤とし、子どもの特性に配慮し、家庭的な雰囲気のもと、子どもが安全安心に暮らせる環境で、規則正しい生活を支援します。

2 学びの支援

教育と福祉の職員が、日常生活に必要な基本的な生活習慣や社会的ルールを身に付けられるよう支援します。また、個々の進度に合わせた学校教育で、丁寧な関わりを重視し、学びへの興味と自信を持てるよう、学園と分校の職員が連携して支援します。

3 働く支援

学園内の環境整備や農場での畑作業で汗を流して協働し、身体を使って学び、働くことの楽しさや喜びを味わい、健全な社会生活を営むための人間性や習慣を培います。

4 心の支援

子どもと職員が共に生活や活動をする中で、子どもの気持ちに寄り添い、行動の理由や背景に着目し、一人ひとりの子どもを深く理解するよう努め、心の成長を支援します。

5 自立支援・家庭支援

入園中及び退園後も子どもや家族からの相談を受け、関係機関と連携し自立を支援します。